

英語コミュニケーション講座

6月2日(火)~7月21日(火) 18:30~19:30

1

中級英会話 6月2日より毎週火曜日(8回) 定員先着20名
初級英会話 6月2日より毎週火曜日(8回) 定員先着20名
N・R ウィリアムズ 教授/ロバート・ブラッツ 講師 受講料10,000円
※英語コミュニケーション講座は、正智深谷高等学校(JR深谷駅より徒歩5分)で行います。お申込みされた方へは、別途ご案内いたします。

心理学講座

6月20日(土) 13:30~14:30

2

わかる精神分析 -19世紀末のウィーンから21世紀の日本へ-
心理学科 幾岩 秀章 准教授

アメリカ文学講座

6月20日(土) 14:45~15:45

『偉大なるギャツビー』を読む
基礎教育センター 山路 雅也 准教授

会場

埼玉工業大学 30号館 人間社会学部棟
3013中教室・3038PC実習室

※詳細につきましては、教育研究協力課まで
TEL:048-585-6895 e-mail:kouza@sit.ac.jp

参加申込方法

●英語コミュニケーション講座

ハガキ、FAXまたはメールで、講座名、郵便番号、住所、氏名、電話番号(お差支えなければ年齢、職業も)明記のうえ
5月28日(木)までにお申込みください。

●その他の講座を希望の場合

申込は不要です。直接会場にお越しください。

受講料

●英語コミュニケーション講座

10,000円(8回分)
※受講申込受付後、案内書(郵便振替用紙等)を送付いたします。

●その他の講座を希望の場合

受講料は無料です。筆記用具のみご持参ください。

2009埼玉工業大学 公開講座



ヒューマン・ロボット学講座

6月27日(土) 13:30~14:30

3

脳とコンピューターのインタフェース技術
ヒューマン・ロボット学科 曹 建庭 教授

ドイツ語文化講座

6月27日(土) 14:45~15:45

「第九・第四楽章」(歓喜の歌)を直訳する
基礎教育センター 佐藤 靖興 教授

情報社会講座

7月4日(土) 13:30~14:30

4

社会的格差の拡大について
情報社会学科 依光 正哲 教授

化学講座

7月4日(土) 14:45~15:45

ものの化学 ミステリードラマを化学する
生命環境化学科 萩原 時男 教授

情報システム講座

7月11日(土) 13:30~14:30

5

顔画像認識入門
情報システム学科 渡部 大志 准教授

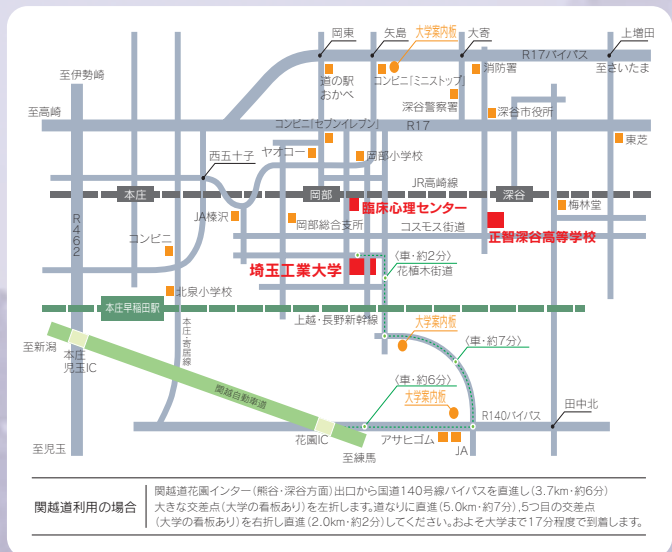
情報システム講座

7月11日(土) 14:45~15:45

シミュレーションや測定情報(CTや超音波)を
画像にするお話
株式会社ケイ・ジー・ティー 宮地 英生 氏

埼玉工業大学では、地域住民の皆様の多様化・専門化する学習ニーズに応えるために大学が持っている専門的・総合的な教育・研究機能を社会に広く提供することが地域における生涯学習の機会の一つとして極めて有意義なものと考えています。

今回の講座は我々の身近な、そして最近の興味ある話題について本学の教員が分かりやすく解説する企画となっています。多数の皆様を受講をお待ちいたしております。



申込先

埼玉工業大学 教育研究協力課

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690
TEL:048-585-6895 / FAX:048-585-6896
E-mail:kouza@sit.ac.jp

■主催: 埼玉工業大学生涯学習委員会

■後援: 深谷市 深谷市教育委員会 / 熊谷市教育委員会 /
本庄市教育委員会 / 寄居町教育委員会

英語コミュニケーション講座

中級英会話

N. R. ウィリアムズ 教授

ある程度の英語の語彙と文法の知識を前提としたクラスです。ビジネス英語の教科書であるMarket Leaderを使って、英語を話す練習をします。日常的な表現に加えて、ビジネスや職場で使う表現も学びます。

英語コミュニケーション講座

初級英会話

ロバート・プラッツ 講師

英語の基礎的な知識はあるけれど、英語を話した経験があまりない方のためのクラスです。Interchange1という教科書を使って、英語を話す練習をします。

心理学講座

わかる精神分析

—19世紀末のウィーンから21世紀の日本へ—

巖岩 秀章 准教授

精神分析は心理学の大きな柱の一つです。19世紀末のウィーンにおいてフロイトによって心理療法として始まりましたが、心を体系的に捉えた優れた理論として、わずか30年前後で世界に広まっていきました。1950年代のアメリカの心理学者へのアンケートでは心理学に最も貢献した人物の第一にフロイトが挙げられています。その一方で、精神分析は常に難しく、重たく人の心を断じるように捉えられがちです。精神分析は人の心を読める・操作する、深層心理を暴くといった誤解もよく耳にします。そこで今回は短い時間ながら、精神分析の考え方と目指しているものを、フロイトの生きた19世紀末ウィーンと21世紀の日本を対比させながらご紹介したいと思います。

アメリカ文学講座

『偉大なるギャツビー』を読む

山路 雅也 准教授

F.スコット・フィッツジェラルドは代表作『偉大なるギャツビー』において、未曾有の好況に沸く1920年代アメリカ社会を背景に狂おしいまでの純愛を貫いた闇酒屋の生涯を描きつつ、そこに自国アメリカの虚像と実像をも浮き彫りにします。当講座では翻訳及び原文テキストに当たりながら、皆さんとこの作品を鑑賞したいと思います。

ドイツ語文化講座

「歓喜の歌」を直訳する

佐藤 靖興 教授

L.vベートーベンが交響曲に世界で初めて詩を付けた話は皆さん良くご存知ですね。その詩がF.シラーの「歓喜の歌」または「愛に寄せて」というタイトルで日本ではプロからアマまで広く歌われています。私も素人ながら合唱に参加したり、慶応(法)・成蹊(文)・本学(工)の授業で発音・文法の説明をしながら一緒に音痴ながら歌って来ました。楽譜も二社のものを使わせて頂きましたが、どうしても誤訳であろうと思われる箇所や、単語で絶対にアクセントの無い箇所を強く歌ったりという経験から合唱経験者やこれから参加されたいと考えていらっしゃる受講生の皆様に、共に考えて頂きたいと思います。発音・文法等、何でも質問してくださいね。

2009 埼玉工業大学 公開講座

講座の狙い・内容

お気軽にご参加ください。

ヒューマン・ロボット学講座

脳とコンピューターのインタフェース技術

曹 建庭 教授

脳は昔から医学の研究対象として、重視されてきた。工学の観点から、新しい脳の研究課題である脳とコンピューターのインタフェース(BCI:Brain Computer Interface)技術は近年注目されています。非侵襲的なBCI研究では、脳内の神経活動を測定し、測定された信号によって機械を操作することが多い。例えば、実際に手足を動かすことなく、頭の中で考えただけで(手や足の運動を想像すること)、即ち、手足使用の替わりに自らの意思で機器の操作を行うことができる。本講座では、このような研究事例とその展望を紹介しします。

情報社会講座

社会的格差の拡大について

依光 正哲 教授

格差拡大の議論は、所得格差の問題から出発し、雇用格差・地域格差・学歴格差・健康格差の問題、さらに世代間の格差の固定化や社会全体の不安定化を懸念する議論へと広がっている。この講座では、これらの問題を単に現象面での動きをセンセーショナルに扱うのではなく、情報化・グローバル化等の最近の動向と社会変動が底流にあることを検証する。

化学講座

ものの化学 ミステリードラマを化学する

萩原 時男 教授

TVのミステリー番組に出てくることから現象には、科学特に化学の目で見ると「何か変だな・・・」と思われることが実はいっぱいあります。本講座では、ミステリードラマで扱われることがらにつき、それは起こりえるのか否かを化学的に検証していきます。きつと受講される皆さんは、これまで見ていたミステリードラマの多くが(有名作家原作でも)、実は誤り(嘘)の上に成り立っていることを理解なさることと思います。

情報システム講座

顔画像認識入門

渡部 大志 准教授

生体認証技術とは、身体の一部を利用して個人を認証する技術です。現在では指紋、虹彩、手のひらや指の静脈などが広く利用されています。しかしながら、一般にセキュリティ技術においては、既存の技術に頼り切るのは危険であり、常に新技術の研究開発も重要であると考えられています。ここでは、当研究室で開発している耳介を用いた生体認証技術について紹介したいと思います。

情報システム講座

シミュレーションや測定情報(CTや超音波)を画像にするお話

株式会社 ケイ・ジー・ティー 宮地 英生 氏

コンピュータグラフィックス(CG)を使えば、医療用のCTで撮影した体の中を探検することができます。また、コンピュータを使ったシミュレーションと組み合わせることで、未来の天気、小さな分子の世界、大きな宇宙の彼方を見ることが出来ます。ここでは、そんなCGの原理と利用事例を紹介しします。映画やテレビにも頻繁に使われるCGが、ちょっと身近になるかもしれません。